

インドにおける衣料用縫製品製造会社設立について



2025年9月17日

東レ株式会社

東レ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大矢 光雄、以下「東レ」）は、このたび、衣料用縫製品製造販売事業を行うMASホールディング社（本社：スリランカ民主社会主義共和国、以下「MAS社」）との合弁会社をインド共和国に設立しました。出資比率は東レグループが60%、MAS社が40%です。

新会社（社名：Toray MAS Apparel India Private Limited、以下「TOMA社」）は、インド共和国オディシャ州に製造設備を新設し、2026年後半に操業を開始する予定です。TOMA社は、MAS社の広範なアパレル製造ノウハウや長年に渡るインドでの製造経験と、東レの有する原糸から縫製品までの一貫設計と高次加工技術との融合により、インド市場での事業拡大およびグローバルな供給体制を構築します。

MAS社は、衣料用縫製品製造会社として世界13か国で事業を展開するグローバル企業であり、インドにおいても縫製品製造で26年の実績があります。また同社は労働集約型の産業である縫製品製造にあっても縫製自動化を推進する先進的な企業グループもあります。東レグループはこれまで、中国やベトナム、インドネシア、バングラデシュといった地域を拠点として縫製品事業を進めてきましたが、この度のMAS社との合弁会社設立によって、成長著しいインド市場に向けた縫製品の供給を本格的に強化していく考えです。

TOMA社は、高品質で先進的な製品を製造することで、オディシャ州の雇用創出と経済成長へ貢献していきます。また、TOMA社は、東レが戦略的パートナーシップを締結している株式会社ユニクロ（本社：山口県山口市、代表取締役会長：柳井 正）の南アジアにおける縫製品事業の拠点として、インド市場でのサプライチェーン高度化を推し進めてまいります。

東レおよびMAS社は、TOMA社をインドにおける縫製拠点として位置付けるとともに、パートナーシップを更さらに強化して、両社の優位性を活かした戦略を実行してまいります。

以 上

《新会社の概要》

Toray MAS Apparel India Private Limited （略称：TOMA）

- (1) 所在地： インド共和国オディシャ州 MAS Apparel Park Bhuinpur敷地内
- (2) 代表者： 代表取締役社長 梅田輝紀
- (3) 事業内容： 衣料用縫製品の製造・販売
- (4) 設立年月： 2025年9月
- (5) 出資比率： Toray Industries (H.K.) Ltd. : 51%

Toray Industries (India) Private Limited : 9%

MAS Holdings (Pvt) Ltd. : 40%

【TOMA社 完成予定図】



《ご参考》

東レ株式会社

- (1) 所在地 : 東京都中央区
- (2) 代表者 : 代表取締役社長 大矢光雄
- (3) 事業内容 : 繊維、機能化成品、炭素繊維複合材料、環境・エンジニアリング、ライフサイエンス、その他
の製造・販売
- (4) 設立年 : 1926年
- (5) 売上高 : 25,633億円 (2024年度)

MAS Holdings (Pvt) Ltd.

- (1) 所在地 : スリランカ民主社会主義共和国西部州コロンボ県
- (2) 代表者 : Group Chief Executive Officer Suren Fernando
- (3) 事業内容 : 衣料用縫製品、素材の製造・販売
- (4) 設立年 : 1987年
- (5) 売上高 : 約20億USD (2023年)



Copyright © 2025 TORAY INDUSTRIES, INC.